

中津川市景観計画では良好な景観形成のため、①景観計画区域及び②景観計画重点区域における建築物の色彩について、次の行為の制限を設けています。

### 色彩基準の見方

中津川市景観計画では色彩を正確かつ客観的に表すために、マンセル表色系を採用しています。

マンセル表色系ではひとつの色彩を色相、明度、彩度という3つの要素の組み合わせによって表現しています。色相、明度、彩度とは以下のように定義されています。

#### 色相H(Hue)

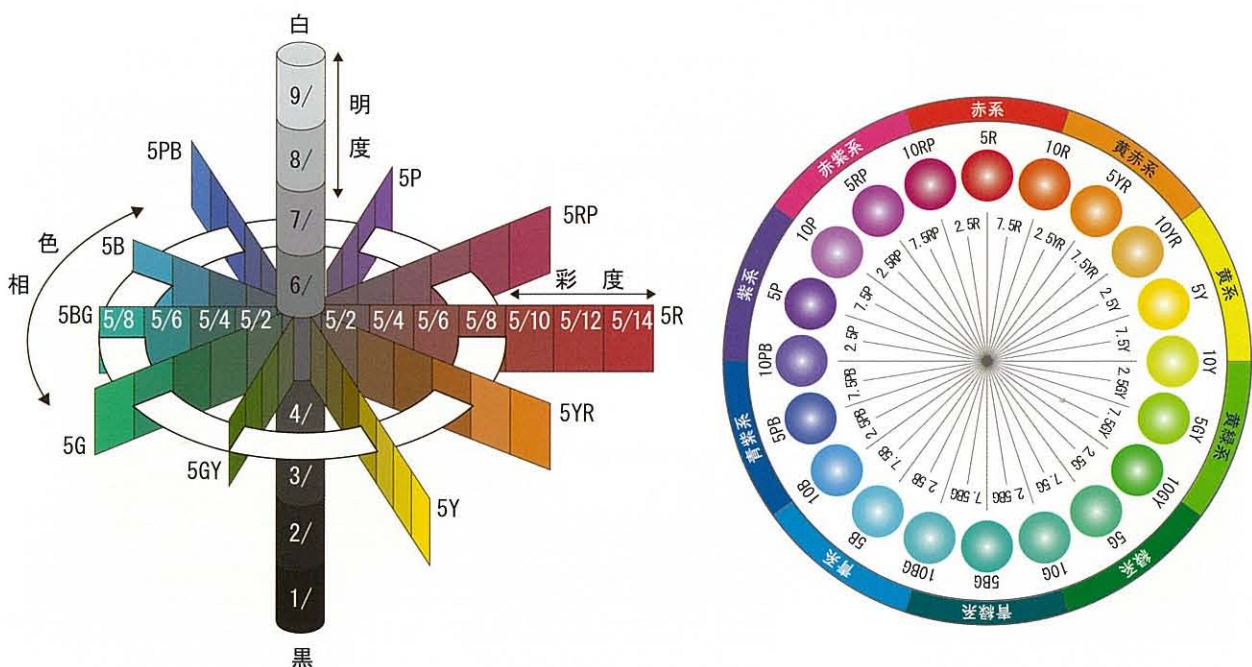
赤(R)・黄(Y)・緑(G)・青(B)・紫(P)の5つの基本色相と黄赤(YR)・黄緑(GY)・青緑(BG)・青紫(PB)・赤紫(RP)の5つの中間色相があり、各色相に0～10の目盛りが付けられます。色相とは赤や青といった「色合い」を表します。

#### 明度V(Value)

色の「明るさ(明暗)」の要素が明度です。明度が最大の場合には白、最も暗くなると黒になります。黒を0、白を10としたスケールで表し、色相に関係なく比較する明るさの度合いです。

#### 彩度C(Chroma)

色の「鮮やかさ」の度合いを表します。色合いの強弱のことで、彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色(グレー)になります。色相の中で最も彩度の高い色のことを特に純色と言いますが、無彩色を0として、純色と混合して純色成分の比率を上げていくと色はだんだん鮮やかになります。また、色相・明度によって彩度の上限は異なります。



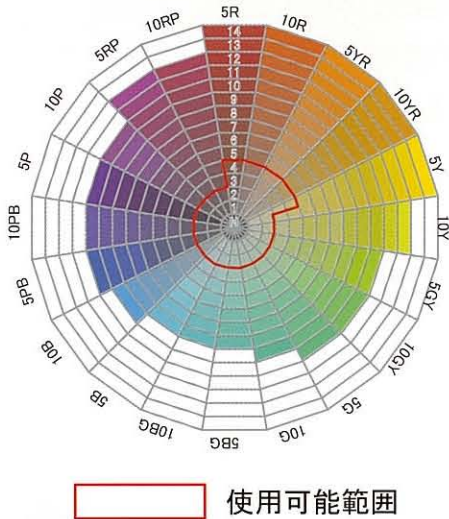
# 色彩基準

## ①景観計画区域（全市域）における色彩

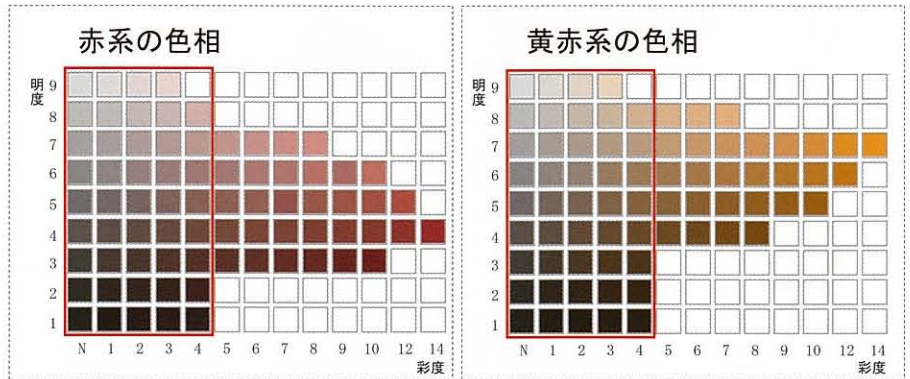
全市域において延べ床面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の大規模建築物の色彩については、以下の色彩基準が定められています。

周辺の色調と調和する落ち着いたものとし、彩度を落とした色彩とする。

彩度の高い色をアクセント的に使用する場合、外部から見える壁面の5%程度までとする。



色相	明度	彩度
0.1R ~ 10R	—	4 以下
0.1YR ~ 5Y	—	4 以下
それ以外	—	2 以下



### 色彩例

